



小暮ひろし市議会報告 (第22号)

〒327-0824 : 佐野市馬門町1597 ホームページ : http://www.kogure-hiroshi.com TEL・FAX : 0283-23-8263 E-mail : kogurehi@sctv.jp

紙面

- ・平成26年度 第3回佐野市議会定例会(9月5日～29日)
(平成25年度一般会計・特別会計等の決算の認定) (請願・陳情関係) (一般質問)

第3回 佐野市議会定例会(9月5日～29日)

平成26年の第3回定例議会では、報告9件、議案19件、決算14件、補正予算10件、請願1件が審査、可決されました。

次の主な内容を報告します。

- (1) 平成25年度一般・特別会計決算等の認定
(賛成討論)
- (2) 請願・陳情関係
- (3) 小暮ひろし一般質問

(1)平成24年度一般・特別・事業会計決算の認定

決算審査特別委員会が、延べ27名の議員により4日間行われました。会計の収支状況は下表のごとくでした。

一般会計の歳入歳出差は24億8,900万円の黒字で、歳出を前年度と比較すると28億2,400万円の減となっています。

平成25年度 一般・特別・事業会計 (百万円)

会 計		歳 入	歳入出差	一般会計より
一 般 会 計		46,424	2,489	0
特 別 会 計	国民健康保険 (事業勘定)	15,106	1,056	999
	国民健康保険 (直営勘定)	301	1	58
	公共下水道	3,360	71	1,154
	農業集落排水	166	13	103
	自家用有料バス	109	0	53
	介護保険 (保健事業勘定)	9,546	122	1,395
	介護保険 (介護サービス事業勘定)	54	0	54
	後期高齢者	1,159	1	314
	佐野田沼インター産業団地	606	0	19
	西浦・黒袴第二工区産業団地	550	0	25
(小 計)		30,958	1,264	4,174
水 道 事 業 会 計	収益的	2,153	180	32
	資本的	412	-821	83
病 院 事 業 会 計	収益的	733	0	618
	資本的	162	-139	114

次に、金額の大きい事業関係を示します。

- ・新庁舎建設事業費(含:平成26年繰越) 16.4億円
- ・介護給付事業費 16億円

- ・栃木県後期高齢者医療費負担金 9.5億円
 - ・児童手当支給事業費 19.4億円
 - ・保育所運営・入所委託事業費 10.6億円
 - ・生活保護扶養費給付事業費 18.1億円
 - ・みかもグリーンセンターごみ焼却業務委託 7億円
 - ・中小企業融資預託事業関係 18.2億円
 - ・広域消防組合支援事業費 11.6億円
 - ・市債償還元金 48.2億円
- 等があります。

特別会計の国民健康保険、公共下水道、介護保険や病院事業会計にも、5億円以上の大きなお金が一般会計から出しており、必要なもの、減らすべきものを常に考えていく必要があります。

決算審査
特別委員会

(政友みらいを代表して、賛成討論)

決算審査特別委員会で審査されました、佐野市一般会計歳入歳出決算の認定についてや特別会計決算の認定など、14件全て、賛成の立場から討論。(以下、抜粋)

平成25年度の予算は、総合計画中期基本計画に基づき、行政経営方針のもと編成され、特徴として「子育て環境の充実」、「市民の安全・安心の確保」並びに、「産業の活性化」に力を注ぐとともに、田中正造翁の顕彰を盛り込み編成したものでした。

市税は、徴収率が93.3%と前年に比較し1.9%改善し、収納に対する職員の努力が表れています。地方経済の低迷や固定資産評価額も下げ止まらないなどがあり、市税は昨年より0.2%(2,607万円)の減。困みに、国の一般会計税収は約3.4%増をみており、地方経済の回復遅れがみえる。

歳入と歳出の差の実質単年度収支額は、約5.4億円の黒字となっており、標準財政規模の1.9%であり、普通望ましいといわれている3～5%に若干足りないが良好な状態と理解しました。

基金残高と市債残高の状況をみると、財政調整基金、減債基金やその他の基金残高は約7.6億円の増、市債残高は約10.8億円の減となっており、健全な財政状況で推移したと理解。

特徴として力を注ぐ事業を点検しますと、「子育て環境の充実」では、(仮称)第2田沼子ども整備事業の新設、子どもクラブ運営の4か所増加、不育症治療費助成事業の創設。

「市民の安全・安心の確保」では、都市計画道路の安全確保の推進、防犯カメラ8台設置による犯罪防止、橋梁の維持補修事業や橋梁の長寿命化事業、ハザードマップの配布。

「産業の活性化」では、「西浦・黒袴第二工区産業団地造成事業特別会計」を設置して事業を開始、インランドポートの意向調査の実施。田中正造翁の顕彰も、記念式典、記念演劇公演やPRなどを実施し、予定された内容の執行がなされている。と評価しました。

その他、佐野ブランドキャラクター「さのまる」が「ゆるキャラ®グランプリ2013」で優勝し、佐野市の名を日本中に広め、活性化に寄与している。又、新庁舎の入札では鹿島建設株式会社が落札して、平成25年9月30日に契約しました。9月に契約出来たことにより、消費税の税率も5%の特例が適用され、新庁舎建設工事も計画通り進んでいる。

次に、特別会計の国民健康保険事業(事業勘定)においては、保険給付費を下げるための病気予防の活動等を行うこと、佐野市病院事業会計関係においては、今後とも黒字化に向けて鋭意努力して頂きたい、とお願いし賛成討論としました。

(2) 請願・陳情関係

請願第1号 「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書に関する請願。 **全員賛成。**

陳情第3号 集団的自衛権行使を容認する閣議決定の撤回をもとめる陳情。 総務常任委員会で、**継続審議。**

☆☆☆☆☆☆☆☆



●ゴミの収集に参加

- ・高萩陸橋付近(9月21日)
- ・佐野中央ライオンズクラブ実施

(3) 小暮ひろし一般質問



- ① 児童いじめ防止について
- ② 河川の水質改善について
- ③ 廃棄物最終処分場事業について
- ④ 介護サービスについて

① 児童いじめ防止について

私達、政友みらいの会派は、「子どもの最善の利益を実現するための権利条例」を作り、子どもの権利救済機関として「子どもアシストセンター」を作り、行動している札幌市に行政視察に行きました。

児童のいじめ等を減らし、子どもの権利を積極的に守り、住み良い町を推進するために、子どもの権利条例の制定について、県内の状況や佐野市の考えを質問。

(答弁) 県内で条例制定している市は3市あり、佐野市としても子どもの権利を確保していくことは重要と考えています。今後、近隣をみて検討する。

② 河川の水質改善について

東部6号雨水幹線の水質調査はどこで行い、生物化学的酸素要求量(BOD)が基準値を超えて増加傾向にある原因について、どのように考えているかを質問。

(答弁) 植下町アグリタウンに隣接した50号線南側で、毎月測定している。12月から4月の雨量が少ないとき悪くなっている。東部6号雨水幹線には地下水の流入がなく生活排水の影響が大きくなっており、下水道の普及推進をしていきたい。

③ 廃棄物最終処分場事業について

旧葛生町のゴルフ場敷地内に、10トン積載車に換算して、1日平均43台で、期間として30年間埋立てする管理型産業廃棄物最終処分場を建設する計画について、どのように考えているかを質問。

(答弁) 市には県から意見照会がある。地元意見がどの様なものが大変重要と考えており、地元の意見を十分県に伝えていきたい。

④ 介護サービスについて

利用の満足度向上や利便性向上のため、地域密着型サービスのなかの認知症対応型共同生活介護や同施設の通所介護の利用状況や施設の状況を、佐野市のホームページ上で紹介することについて、どの様に考えているかを質問。

(答弁) 事業者には様々なご意見があると思うが、地域密着型サービスを利用しやすくすることを目的に、利用者と事業者を結ぶ方策を研究していきたい。